

副本

平成16年(行ウ)第497号

公金支出差止(住民訴訟)請求事件

原告 深澤洋子外43名

被告 東京都都市整備局総務部企画経理課長外4名

答 弁 書

平成17年12月12日

東京地方裁判所民事第3部 御中

被告東京都都市整備局総務部企画経理課長、  
同東京都建設局総務部計理課長及び  
同東京都財務局経理部総務課長

訴訟代理人 弁護士 橋本 勇



指定代理人 中村 次 良



同 平野 善 彦



同 貫井 彩 霧



同 石澤 泰 彦






同 前田 康 行










同 吉野 正 禎



被告東京都都市整備局総務部企画経理課長

指定代理人	森田雅文	
同	細谷昌平	
同	井上	

被告東京都建設局総務部計理課長

指定代理人	後藤謙	
同	熊本敬治	
同	佐藤方美	
同	大和田隆夫	
同	大坪安則	
同	舛原邦明	
同	向山公	

被告東京都財務局経理部総務課長

指定代理人	鳥海正	
-------	-----	---

第1 請求の趣旨に対する答弁

- 1 平成17年(行ク)第206号被告変更許可申立事件に係る決定による変更後の訴状請求の趣旨第3項(1)ないし(4)に係る原告らの請求をいずれも棄却する
- 2 訴訟費用は原告らの負担とする  
との判決を求める。

第2 被告東京都都市整備局総務部企画経理課長、同東京都建設局総務部計理課長及び同東京都財務局経理部総務課長の主張

- 1 被告東京都知事外1名答弁書のうち「本案の答弁」第2(請求の原因に対する答弁)、平成17年4月20日付け被告東京都知事外1名準備書面(1)のうち第1(本件訴えが住民訴訟の趣旨に反すること)及び第3(本件ダムの建設計画について)、平成17年6月3日付け被告東京都知事外1名準備書面(2)のうち第2(各支出の原因及び支出手続等について)2項ないし5項並びに平成17年10月5日付け被告東京都知事外1名準備書面(3)のうち第1(平成17年7月21日付け原告準備書面(2)に対する認否)、第2(本件各負担金の支出について)2項ないし4項、第3(本件ダム建設事業に重大かつ明白な瑕疵がないこと)、第4(治水対策の必要性)及び第5(水源確保の必要性)をすべて援用する。
- 2 上記1で述べたとおり、被告東京都都市整備局総務部企画経理課長が行なった水源地域対策特別措置法12条1項に基づく建設費負担金及び本件基金の事業経費負担金の支出、同東京都建設局総務部計理課長が行った河川法63条に基づく負担金並びに同東京都財務局経理部総務課長が行った一般会計から水道事業会計への繰出金はいずれも適法であり、原告らの主張は理由がないから、本件各請求はいずれも速やかに棄却されるべきである。

付 属 書 類

1 訴訟委任状 各3通